

文京区新エネルギー・省エネルギー設備設置費助成事業Q & A【設備別編】

住宅用宅配ボックス

Q33	設置工事費は助成対象経費になりますか。	A33	設置工事費は対象外です。助成対象となるのは宅配ボックスの「本体購入費」のみとなります。
Q34	ポストや門柱がセットになった製品は助成対象となりますか。	A34	助成対象となります。ただし、助成対象となるのは宅配ボックスの「本体購入費」のみとなります。 ※ポスト・門柱・照明等の費用や設置工事費は対象外となります。見積書やパンフレット等、宅配ボックス部分の金額内訳が確認できる書類をご提出ください。
Q35	申請者本人が宅配ボックスを購入し、自分で設置した場合は助成対象になりますか。	A35	ご自身で設置した場合は助成対象外です。施工事業者の設置工事により移設できないように固定されていることが必要です。 ※なお、申請者本人が購入した宅配ボックスであっても、設置工事を施工事業者が行っていれば助成対象となります。
Q36	店舗や事務所への設置は助成対象ですか。	A36	助成対象外です。
Q37	南京錠で施錠する宅配ボックスは助成対象ですか。	A37	助成対象外です。 宅配ボックス本体が施錠できる製品が対象となります。

太陽光発電システム

Q38	太陽光発電システムを設置予定ですが、国や東京都(ゼロエミ住宅など)から補助金をもらっている場合も併用可能ですか。	A38	国や東京都の補助金制度側で併用不可とされていなければ、併用可能です。
Q39	2世帯住宅ですが、両世帯で太陽光発電システムを設置する予定です。両世帯それぞれで助成金を受けられますか。	A39	登記や契約、支払いが別であれば各々で助成金を受けられる場合があります。 詳細はお問い合わせください。
Q40	太陽光発電システムと蓄電池を設置した場合、両方とも申請できますか。	A40	太陽光発電システムと蓄電池の2項目で申請可能です。
Q41	新築で太陽光発電システムや蓄電池を設置する場合、設置前の写真は何を撮ればよいですか。	A41	更地の状態または建設後で機器設置前の状態の写真を撮ってください。
Q42	新築で太陽光発電システムや蓄電池を設置する場合も対象になりますか。	A42	新築の場合も対象になります。 当該対象メニューの金額がわかる内訳書等を別途添付するか、領収書の但し書きに経費の内訳がわかるような記載をしてください。
Q43	太陽光発電システムを新規に設置した場合、同時に助成メニューのパワーコンディショナも申請できますか。	A43	太陽光発電システムを申請する場合、パワーコンディショナは当該システムに含まれることとなり、別途申請することはできません。
Q44	太陽光発電システムの助成金の計算方法を教えてください。 国や東京都から補助金をもらっている場合の計算方法を教えてください。	A44	例1) 4kWの太陽光発電システムを100万円で設置した場合。 $7\text{万円} \times 4\text{kW} = 28\text{万円}$ 例2) 4kWの太陽光発電システムを70万円で設置し、国、東京都等の他機関から補助金を50万円もらった場合。 ① $7\text{万円} \times 4\text{kW} = 28\text{万円}$ ② $70\text{万円} - 50\text{万円} = 20\text{万円}$

			金額の低い②の20万円が助成金額です。
Q45	太陽光発電システムに関してモニターやリモコン、HEMS（ヘムス：ホームエネルギーマネジメントシステム）なども対象経費としてよいですか。	A45	太陽光発電システムと一体不可分であれば、対象経費に積算して構いません。
Q46	新築で太陽光発電システムを設置するので、該当経費のみの領収書がありません。どうすればよいですか。	A46	内訳書等を別途添付するか、領収書の但し書きに内訳を記載し、太陽光発電システムの経費がわかるようにしてください。
Q47	太陽光発電システムで、屋根とパネルが一体型のためパネル単体の保証書がありません。建物の保証書で代替可能ですか。	A47	建物の保証書で代替可能です。
Q48	太陽光発電システムの海外認証の証明書とはどのようなものですか。	A48	IECEE-PV-FCS制度に加盟する海外認証機関が発行する証明書です。詳細はメーカーにお問い合わせください。
Q49	単線結線図と、蓄電池と各種機器の接続図面を1枚の図面で兼ねてもよいですか。	A49	1枚の図面で兼ねても構いません。

家庭用蓄電システム

Q50	太陽光発電システムと蓄電池を設置した場合、両方とも申請できますか。	A50	太陽光発電システムと蓄電池の2項目で申請可能です。
Q51	新築で太陽光発電システムや蓄電池を設置する場合も対象になりますか。	A51	新築の場合も対象になります。 当該対象メニューの金額がわかる内訳書等を別途添付するか、領収書の但し書きに経費の内訳がわかるような記載をしてください。
Q52	新築で太陽光発電システムや蓄電池を設置する場合、設置前の写真は何を撮ればよいですか。	A52	更地の状態または建設後で機器設置前の状態の写真を撮ってください。
Q53	蓄電池とともにパワーコンディショナ（ハイブリット型を設置予定）のメニューも申請できますか。	A53	蓄電システムの中にパワーコンディショナも含まれているため、パワーコンディショナを別に申請することはできません。
Q54	蓄電池の助成額を計算する際の容量は定格、実効どちらですか。	A54	蓄電池の容量は定格で計算してください。
Q55	蓄電池の補助額を計算する際、容量は小数点以下も加えてよいですか。	A55	小数点以下第2位を四捨五入し、小数点第1位までで計算してください。 例：4.76kW→4.8kW
Q56	単線結線図と、蓄電池と各種機器の接続図面を1枚の図面で兼ねてもよいですか。	A56	1枚の図面で兼ねても構いません

断熱窓

Q57	管理組合がマンションの各住戸に断熱窓を設置した場合、助成の申請は可能ですか。	A57	管理組合が各住戸分をまとめて申請することが可能です。 この場合、対象となる住戸×20万円が助成額の上限となります。
Q58	断熱窓だけではなく断熱ドアや断熱フィルムも助成対象になりますか。	A58	断熱ドアや断熱フィルムは、助成対象外です。
Q59	既に内窓を設置しているが、性能が低いため窓を交換したいと考えています。この場合でも対象になりますか。	A59	既存の内窓が、現行の助成対象製品ではない場合または、耐用年数が経過している場合は申請が可能です。
Q60	国（先進的窓リノベ事業補助金など）や東京都の補助金と併用は可能でしょうか。	A60	国や東京都の補助金と併用は可能です。

Q61	断熱窓の設置を検討しているが、認められる施工方法を教えてください。	A61	内窓設置、外窓交換、ガラス交換の3つが対象になります。
Q62	断熱窓の設置を検討しているが、家にある窓はすべて施工しないといけないのですか。	A62	1居室（リビング、寝室など）単位で全ての窓に断熱窓を設置することが要件となります。1つ以上の居室が、上記要件を満たしている場合は、他の部屋の窓は施工しなくても構いません。なお、上記要件を満たす工事と併せて工事をした場合は、居室の一部の窓のみの施工やトイレ等非居室の窓の施工についても助成対象となります。
Q63	窓は複数枚設置しても助成上限額は20万円ですか。	A63	複数枚設置しても、1申請につき上限は20万円となります。
Q64	断熱窓の設置を検討しています。助成対象製品はどのように確認したらよいですか。	A64	下記ホームページでご確認ください。 (公財)北海道環境財団 https://www.heco-hojo.jp/ 環境省：先進的窓リノベ2026事業 https://jutaku-shoene2026.mlit.go.jp/
Q65	断熱窓の様式3号施工完了届の「登録番号等」は、どこで確認すればよいですか。	A65	(公財)北海道環境財団の登録番号または先進的窓リノベ事業の製品番号を記載してください。登録番号等は、上記リンク先をご参照ください。

自然冷媒ヒートポンプ給湯器(エコキュート)

Q66	エコキュートの設置を検討しているが、エコジョーズやエコワンも助成対象となりますか。	A66	エコジョーズやエコワンは、助成対象外です。
-----	---	-----	-----------------------

高日射反射率塗料

Q67	外壁塗装工事は助成対象となりますか。	A67	外壁塗装工事は助成対象外です。 屋根・屋上・ルーフバルコニーが助成対象です。
Q68	高日射反射率塗料を塗布する前の屋根洗浄や防水塗装は助成対象となりますか。	A68	屋根洗浄や防水塗装は助成対象外です。 ただし、防水塗装で使用した塗料が補助要件を満たしている場合は助成対象となる可能性があります。
Q69	高日射反射率塗料を塗る際に設置した足場代は、対象経費になりますか。	A69	施工にあたり足場が必要不可欠な場合は、助成対象経費に含めて構いません。
Q70	高日射反射率塗料の助成金の計算方法を教えてください。	A70	例)①建物登記事項記載証明書が一番広い階(地下階を除く)の床面積が30.15㎡、②実際に塗布した面積が40.55㎡の場合、①の面積を使用して計算します。 $30.15\text{㎡} \times 2\text{千円} = 60,300\text{円} \Rightarrow 60,000\text{円}$ ※助成対象経費及び上限額を超えることはできません。 ※面積は小数第3位を四捨五入し、小数第2位までで掲載してください。 例：30.145㎡⇒30.15㎡
Q71	屋根・屋上のほか、ベランダも塗らなくてはいけませんか。	A71	ベランダの下に居住空間があるルーフバルコニーの場合は、一緒に塗らないと全面を塗ったことにならないため、助成対象になりません。居住空間が真下がないベランダの場合は塗ってなくても構いません。

Q72	「屋根・屋上及び階下に居住空間がある屋根機能を有する部分の全面について施工すること」とはどういうことですか。	A72	上空から見下ろしたときに見える屋根・屋上・ルーフバルコニーに当たる場所の全体の面積です。（ただし、天窓は除きます）また、すでに太陽光発電システムが載っている屋根は対象になりません。塗料を塗った後に太陽光発電システムを載せる場合でも対象になりません。
-----	--	-----	--

LED照明器具等

Q73	シーリングライトをLEDの製品に交換した場合は助成対象となりますか。	A73	シーリングライトの交換は工事を伴わないため助成対象外です。
Q74	バイパス工事を行いLEDに交換した場合は助成対象となりますか。	A74	バイパス工事は器具交換を伴わないため助成対象外です。
Q75	マンションの住戸は対象となりますか。	A75	マンションの住戸（居住部分）や戸建住宅は対象外です。 集合住宅の区分所有法に規定する共用部分や住戸以外で廊下又は階段室など居住者全員又はその一部の共用に供されるべき建物の部分が対象です。
Q76	照明の増設については助成対象となりますか。	A76	LED以外の照明器具からLED照明器具への交換のみを対象としているため、既存で設置されていない箇所への新設については、助成対象外となります。
Q77	非常照明兼用の蛍光灯器具を交換する際、照明器具と非常照明を別置にする場合は助成対象となりますか。	A77	非常照明部分が増設となるため、非常照明の部分は助成対象となりません。蛍光灯からLED照明を交換した部分については助成対象となります。
Q78	設置前後の写真について、交換したすべての照明器具が必用となります。	A78	その通りです。また、写真はLED照明器具の設置後の様子がわかるよう、鮮明に撮影してください。LED照明器具の設置後の様子が不鮮明な写真は認めておりません。
Q79	植栽や駐輪場及び駐車場等の照明は対象となりますか？	A79	住居の用途を含む建物に直接設置されている照明は、対象となります。 一方、建物から離れた場所に設置されている照明は、対象外となります。 （例：建物から離れた駐輪場、駐車場、植栽等に設置されている照明） ただし、住居の用途を含む建物に接しており、外壁を構成する壁材やコンクリート等で囲まれた植栽の内部に設置されている照明は、対象となります。 上記内容について判断が難しい場合はご相談ください。